

令和 7 年度 桜寄贈申請書

令和 年 月 日

公益財団法人 緑進協会
理事長 福 田 高 志 様

申請者住所：

申請者名：

代表者名： ㊟

令和 6 年度 桜の寄贈事業により桜の苗木の寄贈を願いたく、下記のとおり申請致します。

記

- | | | |
|---------|-----------------------|--------|
| 1. 提出書類 | 桜寄贈申請書 | (様式 1) |
| | 植栽予定地調書 | (様式 2) |
| | 申請団体概要書 (NPO 法人、自治会等) | (様式 3) |
| | 同意書 (植栽地が申請者の土地でない場合) | (様式 4) |
| | 植栽計画資料 | |
| | ・ 位置図 (1/50,000 地形略図) | |
| | ・ 配植図 (植栽箇所を明記した図) | |
| | ・ 現況写真 (近景・遠景) | |

担当課・係：

担当者名：

T E L：

F A X：

E-mail：

令和7年度 植栽予定地調書

植栽予定地	所在地	植栽予定地の名称(公園名、通称など()) ※ 位置図(1/50,000 地形図を利用した略図)を添付			
	面積 ほか	区域面積 ha (m ²) (公園あるいは施設の全面積)			
		桜の植栽(占有)面積 m ² 、標高 m ~ m			
	区分	公園・施設周辺・道路・河川・里山・その他()、既植・新植			
植栽予定地の所有者	住所				
	氏名				
植栽予定地の現況 及び 施設等の利用状況	現在の状況	公園名・通称等() ※ 近景および遠景の写真を必ず添付してください。			
	利用状況				
植栽の目的					
	※ 植栽者あるいは管理者として桜の植栽に対する意義、目的、効果、申請理由を記入してください。				
寄贈希望 品種、数量 及び 植栽間隔	品 種 名	本 数	植 栽 間 隔 (樹 間)	m ~ m	
		本	1本当たりの占有面積	m ² ~ m ²	
		本	※ 品種及び数量は、植栽間隔(占有面積)及び植栽目的を考慮し決めてください。 参考までに		
		本	◎ ソメイヨシノ、オオシマザクラ、シダレザクラは、1本/100m ² ~225m ² 以上 (植栽間隔：中部東海以西10m、関東以北では15m以上)		
		本	◎ ヤマザクラ、オオヤマザクラは、 1本/64m ² ~144m ² 以上(植栽間隔：8~12m以上)		
		本	◎ サトザクラ類は、1本/36m ² ~ 64m ² 以上(植栽間隔：6~ 8m 以上)		
	合 計	本	◎ カンヒザクラは、1本/25m ² ~ 64m ² 以上(植栽間隔：5~ 8m 以上) が必要です。		
植栽予定日	令和	年	月	日	
植樹祭等	有・無	年	月	日	
植栽後の 手入れ主体 及び 手入れ方法	住所	〒			
	氏 名			電 話	
				E-mail	
	手入れ方法				
苗木納品先	住所	〒			
	担 当			氏 名	
	電 話			E-mail	
	F A X				

記入上の留意点

令和7

(様式2)

- ・将来現地を確認できるよう所在地を詳しく記入
- ・植栽地の名称は必ず記入
(施設、公園、河川、道路、里山名等)

植栽予定地	所在地	植栽予定地の名称(公園名、通称など) (※必記)			
	面積 ほか	※ 位置図(1/50,000 地形図を利用した略図)を添付			
		区域面積	ha (m ²) (公園の場合は施設の主面積)		
		桜の植栽(占有)面積	植栽された桜が生育できる範囲(枝の伸ばせる範囲 20~30 年後に枝を張る範囲)を記入		
植栽予定地の所有者	住所				
	氏名	原則、公共(有)地とするが、民有地の場合、桜が生存している間は公開されることが約束されていること			
植栽予定地の現況 及び 施設等の利用状況	現在の状況	公園名・通称等 () ※ 近景および遠景の写真を必ず添付してください。			
	利用状況				
植栽の目的	桜を植栽すること、育ててゆくことの意義を記入				
	※ 植栽者あるいは管理者として桜の植栽に対する意義、目的、効果				
寄贈希望品種、数量 及び 植栽間隔	品種名	本	・原則、植栽予定地に適した品種 ・希望品種を記入(但し、植栽目的、植栽予定地の自然環境及び在庫の関係上希望の品種が納品されない場合もある) ・数量については、植栽面積、植栽間隔、景観構成により決定される。	m	
				m ²	
	合計	本	◎ ヤマザクラ、オヤマザクラは、 1本/64m ² ~144m ² 以上(植栽間隔:8~12m以上) ◎ サトザクラ類は、1本/36m ² ~ 64m ² 以上(植栽間隔:6~8m 以上) ◎ カンヒザクラは、1本/25m ² ~ 64m ² 以上(植栽間隔:5~8m 以上)が必要です。		
植栽予定日	令和	年	月	日	
植樹祭等	有・無	年	月	日	
植栽後の手入れ主体 及び 手入れ方法	住所	〒			
	氏名				
	手入れ方法	・<u>納品、受取り担当者を記入</u> ・担当者は、必ず連絡がとれる方を選任 ・原則、桜苗木・事業表示石碑・品種表示板は、同一の場所としますが、受入の都合上、やむを得ない場合は事前に相談すること ・担当者に移動や変更が生じた場合速やかに連絡をすること			
苗木納品先	住所	〒			
	担当		氏名		
	電話		E-mail		
	FAX				

※ A4書式に統一して下さい。

令和7年度 申請団体概要書

令和 年 月 日

公益財団法人 緑進協会

理事長 福田高志 様

申請団体住所：

(ふりがな)

申請団体名：

(ふりがな)

代表者名：



(ふりがな) 担当者名		役 職	
T E L		F A X	
E-mail			
設立年月日	年 月 日	会員数	

設立目的	
主な 活動内容 (予定)	

同意書

様

公益財団法人 緑進協会の「令和 7 年度 桜の寄贈事業」により桜の苗木の寄贈を受けて、私が所有する土地に、植栽されることについて同意いたします。
なお、下記の内容についても同意いたします。

記

- ・ 植栽後の生育状況調査に協力することを約束します。
- ・ 桜の生存期間中は広く一般に公開することを約束します。

以上

植栽対象地住所

令和 年 月 日

住 所

フリガナ

氏 名

印

確 認 書

公益財団法人 緑進協会（以下、甲という）と

_____（以下、乙という）は、
桜の苗木の寄贈を受けることに関し、下記のとおり確認する。

記

- ・ 植栽後の生育状況を確認し、写真撮影を行い提出します。
（2週間後、3ヶ月後、6ヶ月後、1年後、2年後）
- ・ 寄贈された桜の苗木が枯れないよう出来る限り努めます。
- ・ 担当者が変わる場合は引継ぎを行い、新しい担当者の氏名を連絡します。

以上

令和 年 月 日

甲 福岡市博多区博多駅東1-1-33
 はかた近代ビル6F

公益財団法人 緑進協会
理事長 福田高志

乙 住 所

役所名

担当者

植栽時および苗木調査について

植栽時および苗木調査について、以下の内容を参考に写真撮影し、写真データの提出と活着状況の報告を公益財団法人 緑進協会までお願いいたします。

【 申請者 : 】

	写 真	予定日	撮影日	提出日
植栽時	① 植栽前全景 ② 植栽前 ③ 作業風景 ④ 植栽後 ⑤ 植栽後全景（①と同じアングルで）	／	／	枯れた本数 (本)
	参加者 : 申 請 者 ____ 名 (氏名 : _____) 業 者 ____ 名 (_____) 地域住民 ____ 名 (_____)			
2週間後 調査	⑥ 全景 ⑦ 植栽した中で最も良い状態の苗木 ⑧ 植栽した中で最も悪い状態の苗木 ※⑦、⑧は全体の状態を把握するためです	／	／	枯れた本数 (本)
3ヶ月後 調査	2週間後調査と同様 ※全景写真のアングルは統一して下さい	／	／	枯れた本数 (本)
6ヶ月後 調査	2週間後調査と同様 ※全景写真のアングルは統一して下さい	／	／	枯れた本数 (本)
1年後 調査	2週間後調査と同様 ※全景写真のアングルは統一して下さい	／	／	枯れた本数 (本)
2年後 調査	2週間後調査と同様 ※全景写真のアングルは統一して下さい	／	／	枯れた本数 (本)